曽我小学校 学校だより

曽我小ホームページ http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/soga_s/

【 12 月 号 】 令和6年12月19日 小田原市立曽我小学校 発行者 松嶋 淳一 TL 42-2278

曽我っ子フェスティバル

11月16日(土) PTA 主催『曽我っ子フェスティバル』が、今年も盛大に開催されました。

焼き鳥・焼きそば・焼き芋・豚汁・フランクフルトに綿菓子など、子供たちが喜びそうな食べ物を初め、ディスゲッター (的当て) やスノードーム作り・正月リース作り・金魚すくい・スーパーボールすくいなどの体験コーナーもあり、たくさんの子供たちが集まっていました。また、手作り品やみかん・パン・駄菓子・おからコロッケなどの販売もあり、数多くの地域の方々にもご来校いただくことができました。体育館では足柄ウィンドオーケストラの皆さんによるコンサートが開かれ、最後は子供たちがみんなステージ上で踊るなど、大いに盛り上がりました。

数か月前から綿密な計画を立て、準備をしていただいた方々、本当にご協力ありがとうございました。 曽我小学校が曽我地区の方々の集いの場となり、大切にされていることを実感した秋の一日でした。



精米見学

11月20日(水) 「どろんこ田」で収穫した「はるみ」は、スクールサポートスタッフの塩田先生が校内にある精米機を使って、毎回給食で必要な分だけ精米してくれているのですが、その様子を2年生が見学していました。

精米機に飲み込まれるように入っていくお米を 興味深げに見つめ、機械から乳白色の精米が出てく ると歓声を上げていました。

田んぼの稲穂の先についた実と、お茶碗に盛られ

て提供されるお米がなか なか結び付かない子も多 い現代、曽我の子供たち は貴重な体験ができて、 本当に恵まれていると感 じました。







🤼 校内研究

11月21日(木) 1年生の生活科の授業を全教 員が参観し、校内研究を行いました。

本校では、年間を通して全学年の授業をお互いに 見合い、「子供たちが主体的に学べるような授業に なっているか」「身のまわりの人・もの・こととの 関わり合いが育つ授業になっているか」など、様々 な観点から指導の工夫・改善を行っています。

対象の子供によって反応が様々なので、指導法に

は決まった形の正解パターンはありません。その時その反応や発言から、どのような授業展開が最適だったのかを、このおきない。 大供たちの反応や発言がようながある。 大震関がようだったが、 大震後、子供たちが



帰った後、遅くまで研究協議の時間をとって話し合いました。





🥨 稲作学習発表会 ~ 招待給食

11月28日(木) 5年生による稲作体験学習発表会が行われました。自分たちの手で種もみの芽出し・苗床づくりから始め、稲刈り・脱穀まで、約半年間をかけて学んだことをいろいろな視点からまとめ、全校児童や5年生の保護者の方々、おやじの会やお手伝いいただいた地域ボランティアの方々に、堂々と発表しました。劇やスライドを使って、わかりやすく伝える工夫もしていました。お手伝いいただいた方々には感謝のメッセージもお渡しでき、曽我小の稲作体験学習の良さや伝統を、次年度にしっかりと引き継ぐことができました。

発表会後は、お手伝いいただいたボランティアの 方々をお呼びして、招待給食を行いました。栄養士 からの献立の紹介と感謝の言葉をお伝えした後、収 穫したお米を味わっていただきながら、楽しく会食 をしました。

稲作活動にご協力いただいたすべての方々に、この場を借りて、御礼申し上げます。









招待給食





曽我小まつり ~ 学校運営協議会

12月4日(水) 子供たちが4つのなかよし班(縦割り班)に分かれて、楽しいレクリエーションを行う「曽我小まつり」が行われました。11月上旬の代表委員会で提案され、それから何度も話し合いを重ね、子供たち主導で企画・運営してきました。当日は「ボウリング」「宝探し」「障害物競走」「お化け屋敷」と、多種多様な企画でしたが、子供たちらしい企画が満載で大いに盛り上がりました。話し合いに時間がかかり、なかなか計画通りに進まない班もあって心配しましたが、どの班でも上級生がリーダーシップを発揮して、しっかりとまとめてくれていました。











当日は、第2回学校運営協議会もあわせて開催し、委員の方々には一緒に参加していただきながら、子供たちがいきいきと活動している様子をご覧いただきました。

77

充実した冬休みを

今年度の冬休みは12月25日(水)から1月7日 (火)までの14日間になります。

年末年始は、クリスマスや大晦日、お正月などの 楽しみなことがたくさんありますが、生活リズムを 崩しやすい時期でもあります。風邪などをひかない ように体調管理に気をつけてください。

また、大掃除や年始のあいさつなど、この時期でないと体験できないことがあります。ぜひ、日本の文化・伝統・風習に触れる様々な機会を大切にしてください。

2024年も本校の活動にご理解・ご協力いただき、 誠にありがとうございました。来年もまた何卒よろ しくお願い申し上げます。

曽我小学校にかかわるすべての人にとって、来る 2025 年がよい年でありますように。